

## ネズミ対策を徹底しましょう！

畜舎内でネズミを見かけることはありませんか？畜舎内のネズミを放置しておく  
と衛生的、経済的に大きな被害を招くことにもなりかねません。また、飼養衛生管理  
基準（鶏等）にも、「ねずみ及び害虫の駆除」が項目に挙げられています。今号では  
ネズミの特性と駆除方法等について紹介しますので、これを参考にして、ネズミをと  
ことんノックアウトしましょう。

### 1・ネズミの特性

- ☞1年中繁殖する
- ☞夜行性で、日没後と夜明け前に活発化する
- ☞壁際や物陰を好んで行動する
- ☞1日に自分の体重の10%程度の餌を食べる。

### 2・ネズミの種類

- ☞畜舎で駆除対象となるネズミは次の3種です。

	ハツカネズミ	ドブネズミ	クマネズミ
知能	低		高
警戒心	少	中	高
体の特徴	小型 体長約6～9cm 体重12～15g	大型 体長約22～26cm 体重約300g 尾が胴よりも短い	中型 体長約15～22cm 体重約200g 尾が胴よりも長い
食性	種子食性	雑食性 特に餌に貪欲	種実食性 (種子、果実)
動きの特徴	床を走る	床を走る	天井、梁、鴨居、鶏糞上を走る

### 3・ネズミによる4つの害

#### 衛生上の害

病気の伝播 サルモネラ、鳥インフルエンザ等

飼養への悪影響 卵や雛、子豚がかじられる  
ストレスによる飼養効率の低下

#### 経営上の害

飼料の損失 食害、汚損

畜舎への被害 部材がかじられる  
配線がかじられる

## 4・駆除対策のポイント

Step 1 農場内に生息するネズミの種類を前ページの表を参考に特定しましょう

Step 2 ラットサインを見つけましょう

対策の第一歩は「ラットサイン＝ネズミがいる証拠」を見つけることです。主なラットサインは次のようなものです。

- ① 畜舎の壁や断熱材、配管、配線等のかじり跡
- ② 体のこすり跡：ネズミの通路は体の汚れや皮脂によって黒光りしています。
- ③ 糞：ネズミの活動が盛んな場所では、たくさんの糞が落ちています。
- ④ 走り回る音・鳴き声
- ⑤ 足跡・姿

たとえネズミの姿が見えなくとも、①～④のラットサインが時々見られるようならば、100匹程度のネズミが畜舎に生息していると推測できます。

Step 3 実際に駆除しましょう

次の3つの方法をうまく組み合わせることで大きな効果が得られます。

① 生息環境の排除：こまめな整理整頓の実施

例) 給餌器からこぼれた餌は早く除去する

不断給餌器や配餌車は使用しないときには蓋をする  
巢の材料となるビニール等を放置しない

通路になり得る壁や床の穴を塞ぐ

② 物理的な防除：粘着版や罠による捕獲・捕殺

(ポイント) ラットサインの見られる通路等に設置する

③ 薬剤による防除：殺鼠剤、忌避剤による防除

ネズミの好んで食べる毒餌(甘いもの、脂っこいもの、穀類)を作りよく食べそうな場所に置く。

(ポイント)

ラットサインを基に50～100個所/1000㎡の割合で置く  
飼料に混入したり、家畜が誤食したりしない場所に置く  
ネズミの死体は速やかに回収して処分する

配線、配管には忌避剤を塗布する

※最初に殺鼠剤で駆除してから畜舎内外の整理整頓をするとより効果的です。

ご不明な点等がありましたら当家畜保健衛生所までお問合せ下さい。

## 神奈川県県央家畜保健衛生所

〒243-0417 海老名市本郷3658

電話：(046)238-9111 ファクシミリ：(046)238-9124

東部出張所 〒226-0015 横浜市緑区三保町2076

電話：(045)934-2378 ファクシミリ：(045)934-5432